

4. 訪問リハビリテーション

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
I. 介護サービスの内容に関する事項	1. 介護サービスの提供開始時における利用者に対する説明及び契約等に当たり、利用者の権利擁護等のために講じている措置	1 サービス利用開始時の説明及び同意の取組状況	<p>① サービスの選択に資する重要事項について説明し、同意を得ている。</p>	<p>重要事項を記載した文書の同意欄に、利用申込者又はその家族の署名若しくは記名捺印がある。</p> <p>利用申込者の判断能力に障害が見られる場合における家族、代理人、成年後見人等との契約書又は第三者の立会人を求めた契約書がある。</p> <p>()</p>
		2 利用者の情報の把握及び課題分析の取組状況	<p>利用者及びその家族の希望、利用者の健康状態及び家族の状況を把握している。</p> <p>①</p>	<p>利用者及びその家族の希望、利用者の健康状態及び家族の状況の記録がある。</p> <p>()</p>

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		3 利用者等の状態に応じた訪問リハビリテーション計画の作成及び同意の取組状況	<p>訪問リハビリテーション計画は、利用者及びその家族の希望を踏まえて作成している。</p> <p>①</p>	<p>利用者及びその家族の希望の記録があるリハビリテーション実施計画書(又はこれに準ずるもの)、又は訪問リハビリテーション計画の検討会議の議事録がある。</p> <p>()</p>
			<p>訪問リハビリテーション計画について、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。</p> <p>②</p>	<p>利用者又はその家族の署名若しくは記名捺印により、訪問リハビリテーション計画について説明を受け、同意したことが確認できる文書がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		4 利用者負担の説明の取り組み状況	① 利用者へ利用明細を交付している	サービス内容、保険給付外費用及び請求金額を記載した請求明細書（写）がある。 ()
		5 利用者の病状、心身の機能、日常生活活動、生活環境の把握の取組状況	① 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、利用者の全身状態（病状、バイタルサイン等）を把握している。	理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が、利用者の病状、バイタルサイン（血圧、脈拍、体温等）等の全身状態を把握している記録がある。 ()
			② 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、利用者の「心身の機能」に関する評価を実施している。	理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が利用者の「心身の機能」に関する評価を実施した記録がある。 ()

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③ 利用者の「日常生活活動」「生活環境」を把握している。	利用者の「日常生活活動」及び「生活環境」を記載した記録がある。 ()
			④ 利用者が利用しているその他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況を把握している。	利用者が利用しているその他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況を記載した記録がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	2. 利用者本位のサービスの質の確保のために講じている措置	6 認知症の利用者に対するサービスの質の確保の取組状況	<p>従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する知識及び理解を深めるための研修を実施している。</p> <p>①</p>	<p>従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する研修計画がある。</p> <p>従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する研修の実施記録がある。</p> <p>()</p>
		②	<p>認知症利用者への対応及び認知症ケアの質を確保する仕組みがある。</p>	<p>認知症利用者への対応及び認知症ケアに関するマニュアル等がある。</p> <p>()</p>
		7 プライバシーの保護の取組状況	<p>従業者に対して、プライバシー保護の取組に関する周知を図っている。</p> <p>①</p>	<p>プライバシー保護の取組みに関するマニュアル等がある。</p> <p>プライバシー保護に関する研修の実施記録がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		8 計画的な理学療法、作業療法、言語聴覚療法の取組状況	<p>① 訪問リハビリテーション計画において、目標及び達成時期を明確にしている。</p>	<p>訪問リハビリテーション計画に、目標及び達成時期の記載がある。</p> <p>()</p>
			<p>② 生活機能改善を目的とした、理学療法、作業療法、言語聴覚療法、その他リハビリテーションの観点から必要な支援を実施している。</p>	<p>生活機能改善を目的とした、理学療法、作業療法、言語聴覚療法、その他リハビリテーションの観点から必要な支援を実施した記録がある。</p> <p>()</p>
		9 住宅改修の必要性に関する連携の状況	<p>① 訪問リハビリテーション計画に基づいて、住宅改修の必要性について検討している。</p>	<p>訪問リハビリテーション計画に基づいて、住宅改修の必要性について検討した記録がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② 介護支援専門員を通じて住宅改修事業者と連携をとっている。	介護支援専門員を通じて住宅改修事業者と連携をとった記録がある。 ()
		10 福祉用具の必要性に関する連携の状況	① 訪問リハビリテーション計画に基づいて、福祉用具の必要性について検討している。	訪問リハビリテーション計画に基づいて、福祉用具の必要性について検討した記録がある。 ()
			② 介護支援専門員を通じて福祉用具貸与事業者等と連携をとっている。	介護支援専門員を通じて福祉用具事業者等と連携をとっている記録がある。 ()

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		11 本人・家族に対する支援の取組状況	<p>① 利用者の介護者の心身の状況を把握している。</p> <p>② 利用者又はその家族が行う生活機能維持・向上の内容、方法等について、利用者又はその家族に対して説明している。</p> <p>③ 利用者又はその家族の精神的な悩み、不安等に対する支援を実施している。</p>	<p>ケア実施項目に、利用者の介護者の心身の状況を記載した記録がある。</p> <p>()</p> <p>利用者又はその家族が行う生活機能維持・向上の内容、方法等について、利用者又はその家族に対して説明した記録がある。</p> <p>()</p> <p>訪問リハビリテーション計画書または訪問リハビリテーション実施記録に、利用者又はその家族の精神的な悩み、不安等に対する支援を実施した記録がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		12 予防的視点からのリハビリテーションの取組状況	<p>予防的な視点からリハビリテーションを計画、実施しており、寝たきり、廃用症候群、転倒、骨折、誤嚥、閉じこもり、認知機能の低下等のいずれかについて、予防的な対応を実施している。</p> <p>① 候群、転倒、骨折、誤嚥、閉じこもり、認知機能の低下等のいずれかについて、予防的な対応を実施している。</p>	<p>予防的な視点からリハビリテーションを計画、実施しており、寝たきり、廃用症候群、転倒、骨折、誤嚥、閉じこもり、認知機能の低下等のいずれかについて、予防的な対応を実施している記録がある。</p> <p>()</p>
		13 病状の急な変化に対する対応の質の確保の取組状況	<p>① 利用者に、病状が急に変化した時の連絡方法を示している。</p>	<p>利用者の病状が急に変化した時の連絡方法についての記載がある訪問リハビリテーション事業者におけるマニュアル等及び病状が急に変化した時の連絡方法についての記載がある利用者向けの説明文書がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		14 他サービスへの移行支援の取組状況	<p>利用者の目標達成度に応じて、他サービス(通所サービス、訪問サービス等)利用への移行を支援している。</p> <p>①</p>	<p>他サービス(通所サービス、訪問サービス等)への移行について、利用者やその家族に説明している。また、その記録がある。</p> <p>他サービス(通所サービス、訪問サービス等)への引き継ぐためのマニュアルまたは連絡表がある。</p> <p>()</p>
	3. 相談、苦情等の対応のために講じている措置	15 相談、苦情等対応の仕組み	<p>利用者又はその家族からの相談、苦情等に対応する仕組みがある。</p> <p>①</p>	<p>重要事項説明書等利用者に交付す文書に、相談、苦情対応窓口及び責任者が明記されている。</p> <p>相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		16 相談、苦情等対応の取組状況	① 相談、苦情等対応の経過を記録している。	相談、苦情等対応に関する記録がある。 ()
			② 相談、苦情等対応の結果について、利用者又はその家族に説明している。	利用者又はその家族に対する説明記録がある。 ()
		17 サービス提供状況の把握の取組状況	① 理学療法士、作業療法士・言語聴覚士等は、訪問日時、提供したリハビリテーション内容等を記載した訪問リハビリテーション報告書を作成している。	訪問日時、提供したリハビリテーション内容等を記載した訪問リハビリテーション報告書がある。 ()
			② 訪問リハビリテーション計画の評価を実施している。	訪問リハビリテーション計画の評価を実施した記録がある。 ()
4. 介護サービス内容の評価、改善等のために講じている措置				

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		18 訪問リハビリテーション計画の見直しの取組状況	① 訪問リハビリテーション計画の見直しを実施している。	見直しの結果、変更が必要な場合、訪問リハビリテーション計画書に、見直した内容及び日付を記載し、変更が不要な場合には、訪問リハビリテーション計画書に更新日を記載している。 ()
			② 訪問リハビリテーション計画書の見直しの結果、居宅サービス計画の変更が必要と判断した場合、介護支援専門員に提案している。	居宅サービス計画の変更について、介護支援専門員に提案した記録がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	5. 介護サービスの質の確保、透明性の確保等のために実施している施設外の機関、地域住民等との連携	19 主治医との連携の取組状況	① 主治医から、訪問リハビリテーションに関する指示を受けている。	主治医からの訪問リハビリテーション指示が保管されている記録ファイルがある。 ()
			② 主治医との間で、リハビリテーションの方針について確認している。	主治医との間で、リハビリテーションの方針について相談又は連絡したことを示す文書がある。 ()
			① 介護支援専門員に対し、定期的に、訪問リハビリテーションの実施状況を報告している。	3ヶ月に一度以上、介護支援専門員への報告の記録がある。 ()
			② 必要に応じ、サービス担当者会議に出席している。 <input type="checkbox"/> 該当なし	必要に応じ、サービス担当者会議に出席した記録がある。 ()

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		21 地域との連携、交流等の取り組み状況	① 事業所のサービス内容について、地域への情報提供を行っている。	事業所のサービス内容を記載した広報誌、パンフレット等がある。 ()
項目数	5	21	36	41

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
Ⅱ. 介護サービスを提供する事業所又は施設の運営に関する事項	6. 事業運営に係る基本的な方針等の従業者間への共有、利用者への周知等のために講じている措置	22 従業者等に対する守るべき倫理、法令等の周知の取組状況	① 従業者が守るべき倫理を明文化している。	倫理規程がある。 ()
			② 従業者を対象とした、倫理及び法令遵守に関する研修を実施している。	倫理及び法令遵守に関する研修の実施記録がある。 倫理及び法令遵守についての記載がある研修資料がある。 ()
		23 計画的な事業運営の取組状況	① 事業計画を毎年度作成している。	毎年度の経営、運営方針等が記載されている事業計画又は年次計画がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		24 事業運営の透明性の確保の取組状況	① 事業計画、財務内容等に関する資料を閲覧可能な状態にしている。	事業計画、財務内容等を閲覧に供することを明記した文書があるとともに、閲覧できることが確認できる。 ()
		25 改善課題の周知及び改善のための取組状況	① 事業所の改善課題について、現場の従業員と幹部職員とが合同で検討する仕組みがある。	現場の従業員と幹部従業員との業務改善会議等であることが確認できる記録がある。 ()
	7. 事業運営を行う組織の統率、業務分担、情報の共有等のために講じている措置	26 組織の役割分担等明確化の取組状況	① 事業所の組織体制、従業員等の権限、業務分担、協力体制等を定めている。	組織体制、従業員等の権限、業務分担、協力体制等に関する諸規程がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		27 従業者間で情報を共有するための取組状況	<p>利用者に関する情報について、関係する従業者が確認する仕組みを設けて、チームケアを行っている。</p> <p>①</p>	<p>利用者に関する情報について、関係する従業者が確認する仕組みを設けて、チームケアを行っている記録がある。</p> <p>()</p>
			<p>②</p> <p>カンファレンスが定例的に開催されている。</p>	<p>カンファレンスが定例化されていることが確認できる文書がある。</p> <p>カンファレンスの実施記録がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		28 従業員の相談、指導体制の確保の取組状況	① 新任従業員に対して、同行訪問による 実地指導を実施している。 □該当なし ()	新任従業員教育計画、新任従業員育成記録 等に実地指導の実施記録がある。 ()
			② 従業員からの相談に応じる担当者がい る。 ()	教育計画又は指導要綱等従業員からの相談担 当者の記載がある規程等がある。 ()
		29 訪問理学療法士、作業療法士、 言語聴覚士等の急な変更時の取 組状況	① 予定していた理学療法士、作業療法士 、言語聴覚士等が訪問できなくなった 場合の対応を定めている。 ()	予定していた理学療法士、作業療法士、言語 聴覚士等が訪問できなくなった場合の対応手 順を明文化している。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	8. 安全管理及び衛生管理のために講じている措置	30 安全管理の取組状況	① 事故を防止するための仕組みがある。	<p>事故防止に関するマニュアル等がある。</p> <p>事故防止に関する研修計画及び研修実施記録がある。</p> <p>事故報告書及びヒアリ・ハット報告に関する様式がある並びに事故事例及びヒアリ・ハット事例の収集、分析及び対応に関する手続きが定められたマニュアル、フローチャート等がある。</p> <p>()</p>

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② 事故の発生等緊急時に対応する仕組みがある。	対応手順及び役割分担を明記した事故発生時の対応マニュアル等、フローチャート等がある。 事故及び緊急時対応に関する研修計画及び研修実施記録がある。 ()
			③ 災害の発生時に対応する仕組みがある。	災害発生時の対応手順、役割分担等について定められたマニュアル、フローチャート等がある。 ()
			④ 利用者ごとの緊急連絡先が把握されている。	利用者ごとの主治医、家族、その他の緊急連絡先の一覧表がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		31 衛生管理の取組状況	① 感染防止のための仕組みがある。	<p>代表的な感染症として、MRSA、疥癬、結核、緑膿菌、肝炎について、各感染症の原因等に関する解説及び防止対策についての記載があるマニュアル等がある。</p> <p>感染症予防に関する研修計画及び研修実施記録がある。</p> <p>感染事例又はヒヤリハット事例の記録、当該事例を検討した会議録及び検討結果に基づく是正経過記録がある。</p> <p>日常的な手指消毒、うがい、口腔保清等の実施記録がある。</p> <p>感染性廃棄物の取扱いについて定められたマニュアル等がある。</p> <p>()</p>

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
				感染症発生時の対応手順を明記したマニュアル、フローチャート等がある。
			② 感染発生時に対応する仕組みがある。	感染症についての研修実施の記録がある ()
			③ 体調の悪い理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の交代基準を定めている。	体調の悪い理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の交代基準の記載があるマニュアル、就業規則等がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	9. 情報の管理、個人情報保護等のために講じている措置	32 個人情報保護の取組状況	<p>利用者及びその家族の個人情報について、事業所の業務に照らして通常必要とされる利用目的を公表している。</p> <p>①</p>	<p>個人情報の利用目的について明文化された文書の事業所内掲示及び利用者又はその家族へ配布するための文書がある。</p> <p>()</p>
			<p>個人情報の利用目的の変更時には、利用者への通知又は公表を実施している。</p> <p>②</p> <p><input type="checkbox"/>該当なし</p>	<p>個人情報の利用目的の変更記録がある。</p> <p>個人情報の利用目的の変更通知書(写)がある。</p> <p>()</p>

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③ 個人情報保護に関する規程を公表している。	個人情報保護に関する規程を事業所内に掲示している。 個人情報保護に関する規程のホームページへの掲載がある。 ()
		33 サービス提供記録の開示の取組状況	① 利用者の求めにより、サービス提供記録を開示する仕組みがある。	利用者の求めにより、サービス提供記録を開示する手続を定めた規程等がある。 ()
	10. 介護サービスの質の確保のために総合的に講じている措置	34 従業者等の計画的な教育、研修等の取組状況	① サービスに従事する新任従業者を対象とした研修を実施している。 <input type="checkbox"/> 該当なし	新任従業者(常勤及び非常勤の全てを対象とする。)に対する研修計画がある。 新任従業者(常勤及び非常勤の全てを対象とする。)に対する研修の実施記録がある。 ()

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
				<p>現任従業者(常勤及び非常勤の全てを対象とする。)に対する研修の計画がある。</p> <p>現任従業者(常勤及び非常勤の全てを対象とする。)に対する研修の実施記録がある。</p> <p>()</p>
		35 利用者等の意向等を踏まえたサービス改善の取組状況	<p>① 利用者の意向、意向調査結果、満足度調査結果等を、経営改善プロセスに反映する仕組みがある。</p> <p>② サービスに関して、定期的に自己評価を実施している。</p> <p>③ 事業所全体のサービスの質の確保について検討する仕組みがある。</p>	<p>経営改善のための会議において、利用者の意向、満足度等が検討された記録がある。</p> <p>()</p> <p>自己評価の実施記録がある。</p> <p>()</p> <p>事業所全体のサービス内容を検討する会議の設置規程等又は会議録がある。</p> <p>()</p>

(訪問リハビリテーション)

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		36 マニュアルの活用及び見直しの取組 状況	① マニュアル等は、いつでも閲覧できる場 所に備え付けている。	マニュアル等について、従業者が自由に閲覧 できる場所に設置してある。 ()
			② マニュアルの見直しについて検討して いる。	マニュアルの見直しについて検討された記録が ある。 ()
項目数	5	15	29	43
合計項目数	10	36	65	84